

調布市平和展

戦争による被害の実相や次代を担う子どもたちの平和への思いなど、様々な角度から戦争・平和について学び、考える機会とするため「平和展」を開催します。

原爆を知る

広島や長崎から借用した原爆の悲惨さを伝える貴重な資料を展示します。



長崎原爆資料館所蔵

記憶・想いをつなぐ



ピースメッセンジャー2022

ピースメッセンジャーの取組についての展示や、被爆体験に関する講話を実施します。

世界の“いま”を知る

NPO法人地球のステージから借用した、当法人の代表理事であり心療内科医の桑山紀彦さんのパレスチナでの活動写真や、パレスチナの子どもたちが描いた「戦争の絵」のパネルを展示します。



治療した少年と桑山氏



パレスチナの少女が描いた戦争の絵

世界中の平和への思い

平和首長会議が加盟都市の子どもたちを対象に実施する「子どもたちによる“平和なまち”絵画コンテスト」における世界の入賞作品を展示します。

令和4年度 6歳～10歳の部 優秀賞 ルーシー・ガントレットさん



提供/平和首長会議

令和5年
8月22日(火)～27日(日)
午前10時～午後6時 入場無料

主催/調布市 協力/調布市原爆被害者の会

文化会館たづくり2階北ギャラリー



詳細はこちら

同時期開催

調布市パラアート展

共生社会の充実に向けた「パラハートちょうふ～つなげよう、ひろげよう、共に生きるまち～」の取組の一環として、市内の福祉作業所等で制作されたアート作品を展示します。

令和5年8月22日(火)～27日(日)
午前10時～午後6時 入場無料
文化会館たづくり2階南ギャラリー
主催/調布市、調布市福祉作業所等連絡会

調布市パラアート展応援企画

「ビッグハートプロジェクト」

カラフルなガムテープを使って手のひらサイズのハートをつくり、みなさんから集まったたくさんのハートを繋ぎ合わせて、大型アート作品を完成させます。あなたもぜひ、みんなでつくりあげる大きなアートに参加しませんか？

【問い合わせ】文化生涯学習課 Tel:481-7139



詳細はこちら

令和5年度 ピース・レター ちょうふ

ピース・レターちょうふは、調布市の平和に関するイベントや取組をまとめた情報誌です

“みんなで考えよう 平和”

調布市では、昭和58年9月27日に市議会が「調布市非核平和都市宣言」を、平成2年3月23日に市が「調布市国際交流平和都市宣言」をしています。また、平成22年8月1日に平和市長会議（現：平和首長会議）、令和3年4月1日に「日本非核宣言自治体協議会」へ加入しました。市で実施する様々な平和祈念事業に参加することで、平和について一緒に考えてみませんか。



調布市非核平和都市宣言



調布市国際交流平和都市宣言

調布っ子“平和なまち”絵画コンテスト2023

“私にとっての平和”をテーマに絵を描いてみよう

平和首長会議は、世界166か国・地域の8,200を超える都市が加盟しており、全加盟都市の子どもたちを対象とした「子どもたちによる“平和なまち”絵画コンテスト2023」を実施し、作品を募集します。

調布市では、市内在住・在学の子どもの子どもたちを対象に「調布っ子“平和なまち”絵画コンテスト2023」を実施し、平和首長会議へ応募する作品を募集します。



令和4年度 6～10歳の部 調布市長賞 山口理太さん

募集要項 ※詳細は市HPをご覧ください。

1 募集部門

- 「6歳～10歳の部」
- 「11歳～15歳の部」

調布市長賞、調布市議会議長賞、調布市教育長賞、調布市文化・コミュニティ振興財団理事長賞、調布市国際交流協会理事長賞を1点ずつ選定し、表彰します。表彰された作品を平和首長会議へ提出します。

2 応募方法

“私にとっての平和”をテーマにした絵画作品と一緒に申込書（作品に込めた思い等を記載）を市役所8階文化生涯学習課へ郵送または持参で提出してください。

申込書は市HPからダウンロードできます。

応募先：〒182-8511 調布市小島町2-35-1

調布市文化生涯学習課 「平和なまち絵画コンテスト」担当

3 募集期間

7月3日(月)～9月29日(金) (必着)

4 留意事項

- 絵画の大きさはB4 (257×364ミリ)、八つ切り又はA3 (297×420ミリ) のサイズで、白色の画用紙とし、使用する画材は自由。
- 応募は一人一点まで。
- 著作権（アニメキャラクターなどを含んだ作品）、商標権、肖像権など第三者の権利を侵害しないものであること。
- 赤十字の標章や、それに類する標章等が描かれていないこと
- 市に提出された応募作品の著作権・使用権は市及び平和首長会議に帰属します。また、応募作品は、市及び平和首長会議のホームページ等で当該作品の画像のほか、作者の氏名・年齢・住んでいる国名・都市名・作品に込めた思いを公表する場合があります。
- その他留意事項については市HPをご確認ください。

5 お問い合わせ

調布市文化生涯学習課 Tel: 481-7139

詳細について、また、申込書のダウンロードはこちらの市HPから



発行/調布市 編集/生活文化スポーツ部文化生涯学習課

〒182-8511 調布市小島町2-35-1 Tel:042-481-7139 Mail:bunsin@city.chofu.lg.jp

発行日/令和5年7月

市内の平和イベント

グリーンホール

「国際理解講座2023 ～世界のいまと平和を考える～」

12月9日(土)午後1時～4時(予定)
調布市非核平和都市宣言40周年の節目に当たり、世界情勢に目を向け、平和について改めて考える機会として、ピースメッセンジャー2023・ピースメッセンジャージュニア2023による活動報告会や、NPO法人地球のステージによる世界で出会った人々の明るくたくましく生きる姿をライブ音楽と映像、語りによって伝える公演を行います。(担当:文化生涯学習課)



地球のステージ公演の様子

文化会館たづくり

調布市平和展

8月22日(火)～27日(日)
詳細はピースレター裏面へ(担当:文化生涯学習課)

西部公民館

平和フェスティバル

「平和はつくれるか『紛争解決請負人』と言われた伊勢崎賢治氏に聞こう」

8月5日(土)午後1時30分～3時45分
講演と中学生のダンスと弦楽アンサンブル演奏
講師:伊勢崎賢治氏(東京外国語大学名誉教授)
飯吉真子ファミリー(ベルリン在住・弦楽アンサンブル)
※事前申し込みが必要です。申し込みについては市報7月5日号をご覧ください。



伊勢崎賢治 飯吉真子 過去のフェスティバルの様子

中央図書館

平和祈念「図書展」

7月26日(水)～9月24日(日)
図書館では毎年、戦争体験記や戦争に関する図書の展示と貸出をしています。



昨年度の様子

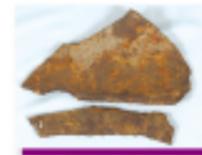
平和祈念公開「読書会」

①8月3日(木)午前10時～12時
②8月24日(木)午後6時30分～8時
①公開線画(りょくいん)読書会「白い病」(カレル・チャペック作) 文化会館たづくり10階 1002学習室
②公開線画読書会「あのころはフリードリヒがいた」(ハンス・ペーター・リヒター作) 文化会館たづくり10階 1001学習室

郷土博物館

ギャラリー展「資料でたどる戦争の記憶」

8月5日(土)～9月10日(日)午前9時～午後4時(月曜休館)
調布市域の空襲や出征など、戦時下の様子を伝える資料を展示します。



佐須地域に落下した爆弾の破片

北部公民館

「戦争とは何かを伝えるvol.1 ～子どもたちに伝えたい!手作り紙芝居『東京大空襲』を鑑賞しよう」

7月22日(土) 午後2時～3時30分
団体が製作した紙芝居を鑑賞し、当時の暮らしがわかる資料を見ながら、日本であった戦争や空襲のこと、平和について学びます。
講師:久我 久子(調布自分史の会副代表)
対象:小学生以上(小学生1～2年生は保護者同伴)
※事前申し込みが必要です。申し込みについては市報7月5日号をご覧ください。



調布自分史の会製作紙芝居『東京大空襲』



港区表参道大塚付近にある山の手空襲犠牲者の慰霊碑

「戦争とは何かを伝えるvol.2 ～1945年5月25日調布と山の手空襲、港区表参道街歩き」

①7月29日(土)午後2時～4時 講義
②7月30日(日)午前9時～12時 戦争跡の見学
戦争が私たちの身近にあったことを知るため、体験者の証言を聞き、今も残る戦争跡の見学をします。
場所:①北部公民館第1、2学習室、②港区表参道界隈(徒歩距離約2キロメートル)
講師:古橋 研一(郷土史研究者)
対象:一般(小学生は保護者同伴)
※事前申し込みが必要です。申し込みについては市報7月5日号をご覧ください。

施設紹介

市内には戦争や平和について学べる施設があります

1 平和の塔

☎481-7101, 7102(福祉総務課)



市役所の前庭に、戦争で亡くなられた方々のご冥福(めいふく)を祈り、平和の誓いを込めて建てられた「平和の塔」があります。また、今日の平和が永遠に続くことを願い、平和祈念祭を毎年実施しています。

2 東部公民館

☎若葉町1-29-21(2階) ☎03-3309-4505



京王線仙川駅徒歩8分、桐樹学園の南西にあります。平和を守り続ける大切さを学び、考える事業として、例年、戦争体験をお聞きする講座、講演会、平和関連展示、映画会、見学会などを実施しています。

3 西部公民館

☎上石原3-21-6(2階) ☎484-2531



飛田給小学校の近くにあり1階は西部児童館です。学習室、和室、実習室があり、広いロビーでは、平和についての講演とミニコンサート、さらに地元の中学生にも参加を呼びかけて「平和フェスティバル」を実施しています。水木しげる氏が描いた「慰霊玉砕せよ!」「コミック昭和史」などの貸出しもしています。

4 北部公民館

☎南崎2-5-18 ☎488-2698



神代中学校、上ノ原小学校の近くにあり、平和事業として、講座や講演会、関連展示など開催しています。先の戦争を知る世代のサークル「調布自分史の会」の活動拠点であり、イベント等に積極的に参加しています。

5 中央図書館

☎小島町2-33-1 文化会館たづくり内(中央図書館) ☎441-6181(中央図書館)



市内には11の図書館があります。全部で戦争や平和に関する図書を所蔵しています。中央図書館では、平和祈念図書展示も毎年行っています。

6 郷土博物館

☎小島町3-26-2 ☎481-7656



常設展示「調布の歴史」で、原始・古代から現代までの調布の歴史を紹介しています。軍隊手帳、千人針、調布に疎開していた児童による絵葉書など、戦争に関する資料も展示しています。

A 市役所前庭の平和都市宣言パネル



「調布市非核平和都市宣言」、「調布市民憲章」、「調布市国際交流平和都市宣言」を掲載したパネルを市役所前庭に設置しています。外国の方にも読んでいただけるよう英文でも表記しています。

B グリーンホール壁面の平和都市宣言パネル



令和元年度に「調布市非核平和都市宣言」、「調布市国際交流平和都市宣言」を掲載したパネルをリニューアルし展示しています。

C 掩体壕(えんたいごう)



調布飛行場は陸軍が使用したため、戦争中は何度も空襲にあいました。掩体壕は戦争中に戦闘機を空襲から守るための施設です。コンクリートで天井を覆ったものや、天井のないものも作られました。都立武蔵野の森公園内に掩体壕が残されており、実際に見ることができます。

平和に向けた取組

調布市国際交流平和基金

国際交流事業及び平和事業を進めるため、基金を設置しています。寄附に御協力いただける場合は、文化生涯学習課にご連絡ください(☎481-7139)。

【令和5年度の基金充当事業(予定)】

- ・ピースレターちょうふの発行
- ・平和派遣事業の実施
- ・ピースメッセンジャーの活動 など

ちょうふピースメッセンジャー



市民の代表「ピースメッセンジャー」として、市内の中学生を被爆地に派遣し、その後、平和の想いを掲げていきます。令和5年度は広島に派遣します。



ピースメッセンジャー2022

ちょうふピースメッセンジャージュニア

FC東京の夏のアウェイゲーム開催にあわせて、市内の小学生を「ピースメッセンジャージュニア」として派遣し、各地にのこる戦跡巡りなど平和学習を行います。令和5年度は大阪・広島に派遣します。主催/調布市・FC東京 協力/株式会社渋谷不動産エージェンツ



ピースメッセンジャージュニア2022

日本非核宣言自治体協議会「親子記者事業」

市が加盟している日本非核宣言自治体協議会が、会員自治体の小学生とその保護者を長崎市に招待し、現地での取材等を通して「おやこ新聞」を作成します。募集時期:例年4月頃 実施主体:日本非核宣言自治体協議会(長崎市平和推進課内)



防災行政無線による黙とうの呼びかけ

防災行政無線で「黙とう」を呼びかけます。呼びかけは、令和5年度ピースメッセンジャーの音で行います。※緊急災害発生時等には中止する場合があります。ご了承ください。

- 8月6日(日) 午前8時15分～ 広島原爆投下時刻
- 8月9日(水) 午前11時2分～ 長崎原爆投下時刻
- 8月15日(火) 正午～ 終戦記念日 ●3月10日(日) 午後2時～ 東京都平和の日

※各イベントについて、詳細は市報もしくは市ホームページをご覧ください。各担当部署へお問い合わせください。内容が変更となる場合があります。